

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年11月13日

東

上場会社名 株式会社オーバル 上場取引所
 コード番号 7727 URL https://www.oval.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷本 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 奥野 保 (TEL) (03) 3360-5061
 管理部門部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,712	△15.1	△193	—	△141	—	△117	—
2020年3月期第2四半期	5,549	6.7	160	66.2	177	26.4	114	79.0

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △117百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 1百万円(△77.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△5.24	—
2020年3月期第2四半期	5.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	21,951	12,962	57.5
2020年3月期	20,909	13,150	61.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 12,623百万円 2020年3月期 12,791百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	4.00	—	3.00	7.00
2021年3月期	—	3.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 1円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	△3.3	60	△87.6	120	△78.6	65	△77.0	2.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	26,180,000株	2020年3月期	26,180,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,775,991株	2020年3月期	3,775,991株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	22,404,009株	2020年3月期2Q	22,404,037株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、第2四半期の業績を鑑み、現在、第3四半期以降の施策等について検討中であり、業績予想につきましては修正すべきと判断した場合は、速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済およびわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、過去に例のない状況のもとで、経済活動が制限され、先行きは不透明となり大変厳しい状況が続いております。

このような経営環境のもと、当企業グループは、中期経営計画「ADVANCE 2.0 - 2021」の最終年度として「新製品」「グローバル」「新規事業」の拡大戦略を掲げ、業績の向上による継続的成長を目指し、一方で「収益性向上」を経営基盤強化の基本方針とし、現在の厳しい経済環境に左右されにくい強固な経営基盤を構築するため、効率的な組織の改編および最適化にも取り組んでまいりました。また、当企業グループでは出張の制限や在宅勤務などを実施し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めつつ、受注の確保に向けた営業活動を行ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間では、拡大戦略として無線ソリューションの提供などモノづくり環境のスマート化に貢献するソリューションを創出することや、異なる強みを持つ相乗効果により新たな市場への展開を図るため、セイコーインスツル株式会社と販売店契約を締結しました。また、セイコーインスツル株式会社製の無線センサーネットワーク「ミスター省エネ」に対応した無線流量計2機種（フローペット-5G、Eggs DELTA II）ならびに流量パルス入力ノードの販売を開始するなどにより、新規顧客の獲得や既存顧客への提案型の深耕営業に取り組んでまいりました。また、財務安定性を確保するため、不要不急の投資抑制によるコスト削減や運転資金の確保に取り組んでおります。

しかしながら、企業収益の減少を背景に国内外で設備投資を控える動きが強まり当企業グループも大きな影響を受けた結果、受注高は、5,107百万円（前年同四半期比11.7%減）となりました。また、売上高は、シンガポール・中国・韓国の子会社の売上高が新型コロナウイルス感染症拡大の影響による石油関連プロジェクトの延期や中止、またロックダウンなどによる出荷の停止などで低迷し4,712百万円（同15.1%減）となりました。利益面につきましては、売上高の減少により、営業損失は193百万円（前年同四半期は営業利益160百万円）、経常損失は141百万円（前年同四半期は経常利益177百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は117百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益114百万円）となりました。

事業部門別の業績は、以下のとおりであります。

(センサ部門)

受注高は、電力関連業界向けに天然ガス計測の大口案件を受注しましたが、海外向けや化学業界向けなどが低迷した影響で3,322百万円（前年同四半期比14.3%減）となりました。

売上高は、化学業界向けは前年同四半期並みを維持したものの、海外向けや石油関連業界向けが落ち込んだことにより2,856百万円（同25.1%減）となりました。

(システム部門)

海外大口システム案件は、石油関連プロジェクトの延期や中止、原油価格の下落などにより低迷が継続しており、受注高は690百万円（同4.0%減）となりましたが、売上高は国内向けが堅調に推移し小口案件の集積で735百万円（同29.7%増）となりました。

(サービス部門)

主要顧客の石油関連業界向けが、原油価格の下落、業界再編などにより市場環境は厳しい状況が継続しておりますが、保全計画サポートサービスなど地道できめの細かいメンテナンス活動に注力してまいりました。しかしながら、受注高は1,094百万円（同7.8%減）、売上高は1,121百万円（同4.1%減）と前年同四半期を下回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,042百万円増加し、21,951百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ866百万円増加し、10,959百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が734百万円減少しましたが、現金及び預金が1,498百万円、棚卸資産が89百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は176百万円増加し、10,992百万円となりました。これは主に、リース資産が40百万円、のれんが30百万円それぞれ減少しましたが、建設仮勘定が163百万円、投資有価証券が85百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,231百万円増加し、8,989百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ、1,196百万円増加し、4,794百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が130百万円、未払金が69百万円それぞれ減少しましたが、短期借入金が1,458百万円増加したことによるものであります。固定負債は35百万円増加し、4,195百万円となりました。これは主に修繕引当金が47百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ188百万円減少し、12,962百万円となりました。これは主に、利益剰余金が184百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、2020年5月15日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

ただし、今後の業績の推移に応じて見直す必要が生じた場合には、速やかに公表する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,518,666	4,016,988
受取手形及び売掛金	3,801,382	3,066,640
電子記録債権	739,300	793,920
有価証券	28,762	—
商品及び製品	785,678	841,278
仕掛品	416,145	532,082
原材料及び貯蔵品	1,457,667	1,375,185
その他	349,830	339,054
貸倒引当金	△4,240	△5,931
流動資産合計	10,093,193	10,959,217
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,753,648	5,753,717
その他(純額)	2,585,895	2,732,741
有形固定資産合計	8,339,544	8,486,459
無形固定資産		
のれん	541,223	511,155
その他	374,473	356,675
無形固定資産合計	915,697	867,831
投資その他の資産		
その他	1,574,675	1,652,090
貸倒引当金	△13,650	△13,650
投資その他の資産合計	1,561,025	1,638,440
固定資産合計	10,816,267	10,992,731
資産合計	20,909,461	21,951,949

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	781,856	651,387
短期借入金	1,285,086	2,743,636
未払法人税等	35,495	41,023
賞与引当金	484,659	418,031
その他	1,011,449	940,488
流動負債合計	3,598,547	4,794,567
固定負債		
長期借入金	901,331	890,319
再評価に係る繰延税金負債	1,513,700	1,513,700
役員退職慰労引当金	13,025	13,032
環境対策引当金	5,465	5,465
製品回収関連損失引当金	2,882	2,882
修繕引当金	—	47,500
退職給付に係る負債	1,471,956	1,503,955
資産除去債務	23,388	23,808
その他	228,478	194,632
固定負債合計	4,160,229	4,195,296
負債合計	7,758,776	8,989,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,000	2,200,000
資本剰余金	2,122,305	2,122,305
利益剰余金	5,418,663	5,234,132
自己株式	△402,987	△402,987
株主資本合計	9,337,982	9,153,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,989	87,974
土地再評価差額金	3,386,928	3,386,928
為替換算調整勘定	189,615	134,831
退職給付に係る調整累計額	△154,001	△140,034
その他の包括利益累計額合計	3,453,532	3,469,699
非支配株主持分	359,169	338,934
純資産合計	13,150,684	12,962,085
負債純資産合計	20,909,461	21,951,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,549,879	4,712,524
売上原価	3,450,498	3,061,238
売上総利益	2,099,381	1,651,285
販売費及び一般管理費	1,938,543	1,845,034
営業利益又は営業損失(△)	160,837	△193,748
営業外収益		
受取利息	6,062	5,256
受取配当金	9,922	9,901
持分法による投資利益	10,779	6,885
受取賃貸料	38,683	38,619
為替差益	—	408
助成金収入	—	28,861
その他	11,708	22,383
営業外収益合計	77,156	112,316
営業外費用		
支払利息	18,247	13,690
賃貸収入原価	26,736	45,461
為替差損	15,304	—
その他	230	821
営業外費用合計	60,518	59,973
経常利益又は経常損失(△)	177,475	△141,405
特別利益		
固定資産売却益	—	12,999
災害による保険金収入	10,615	10,678
特別利益合計	10,615	23,677
特別損失		
有形固定資産除却損	2,059	1,180
災害による損失	16,175	—
特別損失合計	18,235	1,180
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	169,855	△118,908
法人税、住民税及び事業税	48,186	15,075
法人税等調整額	16,738	△12,485
法人税等合計	64,924	2,589
四半期純利益又は四半期純損失(△)	104,930	△121,497
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,845	△4,178
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	114,776	△117,319

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	104,930	△121,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,553	56,984
為替換算調整勘定	△64,929	△67,100
退職給付に係る調整額	13,346	13,967
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,010	415
その他の包括利益合計	△103,146	4,267
四半期包括利益	1,784	△117,230
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,004	△101,152
非支配株主に係る四半期包括利益	△26,220	△16,077

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	169,855	△118,908
減価償却費	246,408	245,024
のれん償却額	30,067	30,067
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,701	1,764
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,774	△66,002
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	29,089	47,413
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	297	254
修繕引当金の増減額(△は減少)	—	47,500
受取利息及び受取配当金	△15,985	△15,157
支払利息	18,247	13,690
持分法による投資損益(△は益)	△10,779	△6,885
災害による保険金収入	△10,615	△10,678
災害による損失	16,175	—
助成金収入	—	△28,861
固定資産売却損益(△は益)	—	△12,999
固定資産除却損	2,059	1,180
売上債権の増減額(△は増加)	737,613	645,911
たな卸資産の増減額(△は増加)	△322,496	△103,395
仕入債務の増減額(△は減少)	△263,463	△120,292
その他	△501,050	△127,467
小計	122,352	422,159
利息及び配当金の受取額	16,785	15,938
利息の支払額	△18,247	△13,690
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△196,377	△9,420
災害による損失の支払額	△510	—
災害による保険金の受取額	—	10,678
助成金の受取額	—	28,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	△75,996	454,526

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△134,882	△141,431
定期預金の払戻による収入	133,838	124,932
有形固定資産の取得による支出	△170,712	△302,598
有形固定資産の売却による収入	—	18,859
無形固定資産の取得による支出	△24,869	△20,092
投資有価証券の取得による支出	△107	△85
事業譲受による支出	△946,073	—
貸付けによる支出	△1,944	△922
貸付金の回収による収入	2,048	5,724
その他	△11,194	△7,732
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,153,894	△323,344
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	66,816	1,515,015
長期借入れによる収入	1,102,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△186,550	△241,873
自己株式の取得による支出	△24	—
リース債務の返済による支出	△49,978	△45,348
配当金の支払額	△67,212	△67,212
非支配株主への配当金の支払額	△11,173	△3,336
財務活動によるキャッシュ・フロー	853,877	1,357,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△29,785	△31,316
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△405,798	1,457,110
現金及び現金同等物の期首残高	2,622,468	2,360,878
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,216,669	3,817,989

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(修繕引当金の計上)

第1四半期連結会計期間より、将来の本社ビルの大規模修繕に要する費用の支出に備えるため、その支出見込額に基づき修繕引当金を計上しております。

(新型コロナウイルス感染症の影響に係る会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の世界的流行に伴う経済活動の大幅な抑制による景気減速が、当企業グループの業績に影響を与えています。感染拡大の収束時期等の見通しは不透明な状況にありますが、経済活動は再開されつつあります。このような状況下で、新型コロナウイルス感染症は、少なくとも当連結会計年度末までは業績に影響を与えると仮定を変更した上で会計上の見積りを行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。